

**麻しん・風しんの予防接種**  
麻しん  
感染力がとても強く、また患者1千人に1人が脳炎を併発すると言われています。  
風しん  
妊婦がかかると、お腹の赤ちゃんの目や耳に影響を与え、障がいが生じることがあります。

**接種回数** 1期・2期とも各1回  
**対**▽1期▽1歳児▽2期▽平成25年4月2日～平成26年4月1日生まれ(年長児)  
**接種期限** ▽1期▽2歳の誕生日の前日まで▽2期▽令和2年3月31日まで  
**場**守口・門真・寝屋川・大東・四條畷市の各委託医療機関  
**注**明らかに発熱している、重い急性疾患にかかっている、接種時の体調により医師が不適当な状態と判断した、予防接種によって強いアレルギー反応を起こしたことがある人は、予防接種を受けられない場合があります。

**備** 予防接種は、混合ワクチン接種が原則です。麻しん、風しんのどちらかの病気がかかった人は、かかっていない方の単抗原ワクチンの接種を受けることができます。  
**持** 母子健康手帳  
詳細は市ホームページをご覧ください。

**おはなし劇場**  
「くいしんぼう」他  
時11月15日(金)午前11時～11時45分  
場 中部エリアコミュニティセンター多目的室  
**対** 乳幼児と保護者  
**講** 朗読ボランティアこまどり  
**定** 先着20組  
**申** 当日受付  
**問** 生涯学習・スポーツ振興課  
TEL 06・6995・3158

**募集**  
**青少年関係団体補助金申請団体**  
守口市青少年関係団体補助金とは、本市において青少年の健全な育成を目的とした社会教育活動を行う団体が実施する事業について、予算の範囲内で事業経費の一部を補助し、市内の青少年の健全な育成に寄与する活動の促進を図る制度です。  
団体要件や手続きについて一定の条件を設けていますので、申請方法など詳しくは市ホームページをご覧ください。  
**時** 令和2年1月31日(金)まで  
**申** コミュニティ推進課  
TEL 06・6992・1520

**令和元年度(平成31年度)高齢者肺炎球菌予防接種**  
再接種による副反応発症の可能性が高いため、接種済みの人は再接種できません。必ず接種歴を確認してください。  
**実施期間** 令和2年3月31日まで  
**接種回数** 1回  
**場** 守口・門真・寝屋川・大東・四條畷市の各委託医療機関  
**対** 表1  
**持** 表2  
**備** 対象者のうち生活保護世帯の人は本人負担額を全額免除します。接種前に必ず「無料接種券」の発行手続きを

(1)	昭和29年4月2日～昭和30年4月1日生の人 昭和24年4月2日～昭和25年4月1日生の人 昭和19年4月2日～昭和20年4月1日生の人 昭和14年4月2日～昭和15年4月1日生の人 昭和9年4月2日～昭和10年4月1日生の人 昭和4年4月2日～昭和5年4月1日生の人 大正13年4月2日～大正14年4月1日生の人 大正9年4月1日以前に生まれた人
(2)	満60歳以上65歳未満の人で、心臓・じん臓・もしくは呼吸器の機能または、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害のいずれかにおいて身体障がい者手帳1級もしくは1級相当の人

**注** (1)または(2)に該当し、かつ過去に肺炎球菌ワクチンを接種したことがない人に限る。

**健康**  
**市民保健センター**  
TEL 06・6992・2217  
**市民総合(特定)健康診査**  
12月10日まで。予約はお早めに  
12月10日(火)までの月・火・木・金曜日と第1水曜日午後(受付時間午後1時15分～2時30分)に市民保健センターで実施します(ただし祝日は除く)。歯科健診、各種がん検診、骨密度測定などの健診の詳細は、健康カレンダーまたは市ホームページをご覧ください。

運行日	迎え		送り	
	大日サービスコーナー前発→市民保健センター行	京阪守口市駅前ロータリー発→市民保健センター行	市民保健センター発→京阪守口市駅前ロータリー行	市民保健センター発→大日サービスコーナー前行
11月10日(日)	10:00		11:00 11:30	12:00
12月1日(日)		10:00	11:00 11:30 12:00	

**ヘルシーライフ教室**  
生活習慣の早期改善で健康を守ろう  
**内** 医師「守口市の市民健診の結果から見た効果的な生活習慣病予防の話」  
▽薬剤師「お薬とかかりつけ薬剤師」  
▽保健師「市民健診の結果の見方」  
▽栄養士「生活習慣病予防のための食事」  
▽健康運動指導士「ながら運動の話」  
ウォーキングの実技」  
**時** 12月5日(木)午後1時15分～4時

対象者	必要書類
表1の(1)に該当する人	「平成31年度高齢者肺炎球菌予防接種のご案内」(市から4月中に発送されたもの)、健康保険証など(年齢確認書類)
表1の(2)に該当する、60歳以上65歳未満の人	身体障がい者手帳の写しまたは診断書
上記該当者のうち、生活保護世帯の人	上記の書類に加え「無料接種券」

**注** 接種後、痛みや熱を伴ってはれるなど気になる症状が出た場合は、接種した医療機関に相談してください。


**不妊検査・治療の費用一部助成**  
不妊かどうか正しく判断し、適切な治療を受ける機会を支援するために、不妊検査および不妊治療に要する費用の一部を助成します。  
**不妊検査**  
不妊症の診断のために医師が必要と認めたと一連の検査および不妊治療の効果

**訪問健康診査(内科・歯科)**  
市内在住の40歳以上の寝たきりなどで通院が困難な人(施設入所者を除く)を対象に、医師、歯科医師が、自宅を訪問して内科健診、歯科健診を実施します。費用は無料です。申し込みは市民保健センターまで。

**不妊検査・治療の費用一部助成**  
不妊かどうか正しく判断し、適切な治療を受ける機会を支援するために、不妊検査および不妊治療に要する費用の一部を助成します。

**不妊検査**  
不妊症の診断のために医師が必要と認めたと一連の検査および不妊治療の効果

**アルコール関連問題啓発週間**  
11月10日～11月16日  
飲酒に関する問題で困っていませんか。  
依存症(アルコール・薬物・ギャンブルなど)に悩む人への電話相談窓口「おおさか依存症土日ホットライン」を毎週土・日曜日に開設しています。平日に相談できない人は、利用してください。依存症は回復が十分可能な病気です。本人や家族だけで抱えこまず、まずは相談してください。  
おおさか依存症土日ホットライン  
毎週土・日曜日の午後1時～5時  
TEL 0570・061・999  
大阪府、依存症、相談で検索  
HP <http://kokoro-osaka.jp/>  
府地域保健課  
TEL 06・6944・7524



相談窓口QRコード

果を確認するための検査を対象とします。  
**不妊治療**  
一般不妊治療を対象とします。タイミング療法、ホルモン療法、人工授精(ただし、夫婦以外の第三者からの卵子、精子の提供によるものを除く)  
**対** 次の①～③の全てに該当する夫婦を対象とします。  
① 不妊検査開始日から助成金の申請日までの期間中に守口市に住所を共に有し、婚姻している夫婦  
② 不妊検査の開始時点で妻の年齢が満40歳未満である夫婦  
③ 不妊検査を共に開始した夫婦  
**助成期間・助成額**  
不妊検査開始日から2年以内に受けた不妊検査および不妊治療費用の自己負担額の合計の2分の1(上限5万円、100円未満切捨て)  
**注** 1夫婦につき1回限り  
**申請方法**  
助成対象となる不妊検査開始日から2年経過した日の翌日から起算して6カ月以内に当該申請書を提出してください。詳しくは市ホームページをご覧ください。